

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	4324 社会意識論			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	火曜4限				
教室	B205教室				
代表教員	米田 幸弘				
担当教員	米田 幸弘				
テーマと到達目標	（１）日本社会に生きる人々の意識（＝価値観やものの見方・考え方）の分析をつうじて、現代社会の特徴を描き出す。 （２）「個人化」「私事化」といったキーワードを手がかりに、社会意識の変容を読みとく。				
概要	人々の意識（＝価値観やものの見方・考え方）は、時代の影響を受けて形成されると同時に、社会に働きかけて新たな時代を作っていくという面も持っている。このような「意識と社会」のダイナミズムを明らかにすることは、「社会の自己認識としての社会（科）学」ととって欠かせない作業である。今年度は、職場やプライベートにおける人間関係、労働や家族、宗教のあり方の変容など具体的なテーマに即して見ていく。この授業を通じて、皆さんが生きるうえでぶつかる様々な問題が、個人的なものにとどまらず、社会のあり方と密接につながっていることを実感してほしい。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第１回	オリエンテーション				対面授業
第２回	社会意識とは何か、社会意識論から何がわかるか				対面授業
第３回	承認をめぐる闘争――近代社会と社会意識				対面授業
第４回	職場・企業社会の変容と社会意識（１）				対面授業
第５回	職場・企業社会の変容と社会意識（２）				対面授業
第６回	職場・企業社会の変容と社会意識（３）				対面授業
第７回	職場・企業社会の変容と社会意識（４）				対面授業
第８回	親密な人間関係の変容と社会意識（１）				対面授業
第９回	親密な人間関係の変容と社会意識（２）				対面授業
第１０回	親密な人間関係の変容と社会意識（３）				対面授業
第１１回	親密な人間関係の変容と社会意識（４）				対面授業
第１２回	宗教、スピリチュアリティ、自己啓発（１）				対面授業
第１３回	宗教、スピリチュアリティ、自己啓発（２）				対面授業
第１４回	宗教、スピリチュアリティ、自己啓発（３）				対面授業
第１５回	まとめ				対面授業
成績評価の基準	平常点（コメントペーパー）40点。期末レポート40点。両得点のうち高かった方を1.5倍して計100点とする。				
履修にあたっての留意事項	自分の頭で考える姿勢が求められる。授業計画はあくまで予定であり、変更されることがある。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	特になし。レジメを配布する。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業中に適宜紹介する。	参考文献(ISBN)	